

## 増田誠画伯略年表

年	年齢	内容
大正9年(1920)		5月24日谷村町(現都留市つる一丁目)に父・清治郎、母かねの次男として生まれる。
昭和8年(1933)	13歳	谷村尋常高等小学校卒業。県立都留中学入学し、中島由多禾教諭に指導を受ける。
昭和13年(1938)	18歳	県立都留中学校卒業。吉田尋常高等小学校に美術の代用教員として奉職。
昭和14年(1939)	19歳	吉田尋常高等小学校を退職。
昭和25年(1950)	30歳	釧路市に光工芸社を設立。帝展画家上野山清貢に師事。
昭和27年(1952)	32歳	一線美術展に出品、会友となる。
昭和32年(1957)	37歳	単身渡仏、7月28日パリ着。
昭和33年(1958)	38歳	サロン・デ・アンデパンダンに出品、以降毎年出品。
昭和35年(1960)	40歳	ポントワーズ市展に招待出品、ポントワーズ芸術会員となる。シェルブール国際展に招待出品。グランプリ受賞。
昭和36年(1961)	41歳	モナコ国際展に招待出品、ボジオ賞受賞。
昭和37年(1962)	42歳	サロン・ナショナル・デ・ボザールに出品、パリ市近代美術館の会員に推挙される。
昭和38年(1963)	43歳	サロン・ドートンヌ出品、会員に推挙される。
昭和39年(1964)	44歳	ジェビシー市国際展に出品、名誉賞受賞。
昭和40年(1965)	45歳	サロン・ナショナル・デ・ボザールに出品、会員に推挙される。ル・サロン・デ・アーティスト・フランゼーズに出品、金賞受賞。ル・サロン無鑑査となる。
昭和45年(1970)	50歳	小田急百貨店にて、第1回個展、以降15回開催。「20周年記念」一線美術館出品、グランプリ受賞。
昭和51年(1976)	56歳	小田急百貨店にて「在パリ20周年記念展」第7回個展。
昭和62年(1987)	67歳	都留市において「増田誠絵画展」を開催。
平成元年(1989)	68歳	文化会館にて「郷土を描く、増田誠特別展」を開催。4月9日肺炎のため死去。都留市名誉市民第1号の称号を受ける。